

# Smile

28年 1月  
第56号



## 麦久保園だより

HP <http://www.mugikubo.jp>

E-mail [mugi@dream.ocn.ne.jp](mailto:mugi@dream.ocn.ne.jp)

### ◆ 新年に想う

常務理事

園長 野村 和郎

新年という節目にあたり、改めてこの年が皆様にとりましてご健勝で幸多き年になりますようご祈念申し上げます。

お陰様で麦久保園もこの2月で開園20年を迎える事が出来ます。長いようで、またたく間に過ぎてしまった様な気がします。

麦久保園の20年を振り返り、私達は何をしてきたかではなく、何を目指してきたかと考えてみました。

目標にしてきた事は大別して高齢者へのより良いサービスの提供と母体となる組織のガバナンスの強化に集約出来ると思います。過日、女子サッカー「なでしこ」の佐々木監督の講演で「選手自らが考えて行動出来るチームが最強」という言葉を聞きました。そしたらその後、人気の出たラグビーの日本代表チームのコーチが、テレビで同じ様な事を言っていました。それを福祉施設として考えてみました。

サービスをマニュアル化し、規律を作り、誰でも同じサービスを提供出来る、それも良い施設の一つの条件です。それはそれとして今の特養ホーム、そして高齢者のニーズは余りにも多様化、複雑になり、その質が問われるようになりました。個人を重視した考え、多くのリスク

回避という視点からも、その時々々の状況をどう判断し、どの様に対処すべきか、高度な専門性、人間力が求められるケースが多くなりました。そういう必要性からも良い施設というだけでなく、強い施設への脱皮が求められています。

より良いサービスの提供とガバナンスの強化は表裏一体のものと考えます。

又、人の幸、不幸に影響を与える最大のものは「人」だと思います。「良い人間関係は人生の宝」です。人と人との係わりはその形態に拘らず、最大限に考慮すべきものと思います。当園でも20年間努めて来た事の一つです。しかしこの間には、思慮、判断、行為等に反省すべき事も多くありました。でも職員が一生懸命作ってきたものには、これからも守っていきたく、守っていくべき素晴らしい歴史も多くあります。

今年も職員一同、誠心誠意をもって業務にあたって参ります。変わらぬご交誼を賜りますようお願い申し上げます。新年にあたっての言葉とさせていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

追伸

私事、今年古希を迎えるにあたり、今期を以って施設長としての重責を後進に託す事になりました。

しばらくの間は非常勤ですが、何らかの形で施設に貢献出来ればと考えております。ご理解と

ご協力をお願い申し上げます。

後任には現副園長の窪島裕也が就任し、現事務長の島田正が補佐役として副園長に就任致します。新しい体制となりますが、変わらぬご支援とご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。御礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

### ◆ 「地域の社会資源」として ◆

事務長 島田 正

「社会福祉法人制度改革」に係る社会福祉法の改正案が平成27年4月に国会に提出され、7月に衆議院で可決、現在継続審議として先日（1月4日）に召集された第190回通常国会で審議が進められる模様です。改革の詳細は不明ですが、当法人、施設が現在取り組んでいる「地域の社会資源」としての活動を紹介します。

### ★ ボランティア活動受け入れ

ボランティア活動の目的は様々で「オムツたみややシート交換」「傾聴」「車イス清掃」また余暇時間を有意義にする「クラブ活動」「作業療法による「もの作り」」で12名の方が定期活動されています。

ボランティアの皆さんがそれぞれ時間と特技を活かされての活動で、ご利用者の生活環境に潤いを提供して頂いています。

又、行事や外出時の付き添い等の方を含めると、

年間延べ約900名の方が活動されています。

### ★ 体験と学習

あきる野市社会福祉協議会が主催する「夏体験ボランティア」（通称「夏ボラ」）として、毎年小学校から社会人までの幅広い年齢層の方が7月～8月の夏休み期間を利用して「ボランティア体験」をされます。当園でも「夏ボラ」の受け入れ施設として、毎年数名の方の活動を受け入れています。普段の生活ので体験できない事を行う中で、色々な事を学んでおられます。

又、市内の中学生が「職場体験学習」のため来園されます。

体験学習は、

- ① 自ら主体的に行動する力の育成
- ② 仕事の厳しさを知り、体験を通して自己を見つめること
- ③ チームで活動し、規律ある行動が出来るようにすること
- ④ 福祉について個々に課題を見つけて探究的に調べて解決に導く等の多岐に亘る目的を持ち、希望と不安の中での体験となります。体験終了時には、当初見えた不安そうな顔から充実感、満足感と共に自信のある表情が見られ、良い体験をして頂いたと思うことが多くあります。

### 【中学生感想文抜粋】

「貴重な2日間でした。初日は緊張し挨拶も出来ませんでした。職員の方に「そんなに緊張しなくても大丈夫だよ」と言っていた。午後はたくさん挨拶が出来ました。曾祖父母、祖父母を大切にしたいな、と言う思いが強くなりました。今後の生活で生かしていきたいと思えます。」

中学一年生女子

「この二日間、僕にとって良い経験になりました。介護体験やお食事の片づけや清掃業務の手伝いが出来て嬉しかったです。将来に役立つ事がたくさんあると思いました。ここで学んだ事を忘れません。」

中学一年生男子

「最初は緊張しましたが、二日間ですごく慣れてきて掃除も自分から進んで動けるようになりました。ご利用者さんと話すときはずっと笑顔でいることを意識しました。風船バレーとカラオケではご利用者さんがとても楽しんで参加していたので、私も楽しくなりました。そしてリハビリにもなるのでご利用者さんにとってうれしいことなんだな、と思いました。」

中学一年生女子

★介護等体験とインターンシップ

平成10年度から義務づけられた教員免許法の特例による介護等体験(社会福祉施設5日間、特別支援学校2日間の計7日間)に係る受け入れ施設として、当園でも毎年数名の大学生が活動されます。個々に目的を持つての活動で施設利用者、職員との交流、触れ合いの中で色々な事を学んで将来教員になられた時に活かして頂ける体験をされていると思います。

又、将来の職業選択の為にインターンシップとして活動する大学生もおられ、人材不足に悩む業界としては一人でも多くの方に福祉の仕事に携わる事の魅力を感じて頂ければと思います。

★社会参加活動の受け入れ

西多摩保護司会により計画される「社会参加活動」の場を提供しています。この取り組みは、平成12年から継続して行っており、毎回多くの方が参加され「シート交換や散歩の付き添い」作業療法ボランティアの方にお手伝い頂いての「もの作り」「居室の清掃」その他、園の外周環境整備等、普段職員の手の届きにくい箇所の清掃をお願いしています。

一日の予定終了時には懇親会形式で感想をお聞きしています。

又、昨年(平成27年)から保護観察所が企画する「社会貢献活動」の受け入れの開始もしています。

★情報提供と共有

「介護について理解と認識を深め、介護事業者、介護サービス利用者及び、介護家族を支援する」とともに、利用者、家族、介護従事者、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するための日」として11月11日を「介護の日」として厚生労働省において決められました。

当園では、この主旨に則り平成21年より毎年「11月11日」に地元町内会の方を中心に参加を呼び掛けて「介護の日懇親会」を開催し制度情報や施設の取り組み、地域(個人を含む)で抱える課題等を相互に提供し、共通テーマとして検討する機会を設けています。少しでも良い結果に結びつくよう、これからも継続していきたいと思います。

★その他の地域交流

近隣の2町内会と合同で実施する防災訓練は、二者が交互に実施主体になり毎年「秋川消防署」の立合いのもとで行っています。

敬老の行事は、開園の年から地元町内会と共催で企画実施しており、昨年第20回を迎えました。

毎年町内会から60名位の方が参加され、施設入所者と一緒に敬老のお祝いをしています。

お知らせ

●ホームページのご案内

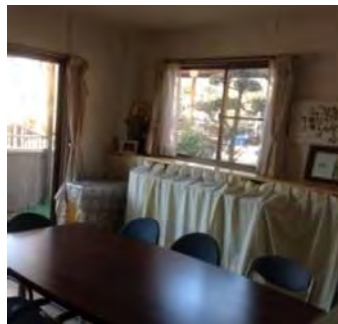
麦久保園ホームページを是非ご覧下さい。

(メールアドレスは表紙記載)

広報誌「陽なたぼっこ」等も随時掲載しております。

●談話室の改修工事を実施します

ご来園の際、ご利用頂いています3階「談話室」の改修工事を予定しています。(実施時期は調整中)工事期間は3週間程度の予定で、工事中はご利用頂けません。ご不便をお掛け致しますが、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。



●送迎のご案内

皆様のご面会、ご来園を心からお待ちしております。送迎車も運行しておりますので、御利用の際は前日までにご連絡下さいますようお願い致します。

### 今後の主な予定

2月3日(水)

節分会



2月20日(土)

第20回 開園祝賀会

3月3日(木)

ひな祭り



## 職員募集中!!

※正職員

有資格者(看護師  
機能訓練指導員)

資格問わず(介護職員  
リハビリ職員)

※パートタイマー 資格問わず(介護職員  
介助員)

詳細は当園までお問い合わせ下さい。

事務長 島田まで

### 感染症対策について



小寒が過ぎ、本格的な寒さはこれからとなります。当施設ではインフルエンザ、ノロウイルス等感染症対策の為、ご家族、関係者皆様のご面会、出入りの際は手洗い、うがい、マスク着用をお願いしております。蔓延防止にご理解とご協力をお願い致します。

麦久保園では様々なボランティアをして下さる方々を募集しております。お気軽に担当者までお問い合わせ下さい！現在の活動内容の一部をご紹介します。

あきる野市介護支援ポイント制度も受け入れております。



※毎週水曜日の午後、主にオムツ・清拭たたみをお願いしています。

※毎月第一、第二火曜日の午後、また第二木曜日の午後、傾聴技術を取得した方々や元職員の方による傾聴ボランティアをお願いしています。

※毎月第三木曜日の午後、作業ボランティアの方々の指導で押し花、葉、実などを利用し課題に沿った作品を作る時間もとても好評です。

※毎月第四金曜日午後の合唱クラブは、あきる野市社会福祉協議会に登録されている方々にご協力をいただき、みんなで楽しく歌います。

※毎週火曜日の午後、主に車椅子点検、清掃をお願いしています。



### 《編集後記》

2016年も穏やかな幕開けとなりました。今年の干支は「申」です。細かく言えば、60年に一度の「丙申ひのえさる」です。さてさてどんな年になるのでしょうか。大きな悩みや問題が「去る」年になってほしいものです。広報編集部一同も、日々の生活に着目しながら、新しい発見を楽しみに活動したいと思っております。また一年、麦久保園、並びに季刊誌「スマイル」、広報誌「陽なたぼっこ」を宜しくお願い致します。皆様のご意見、ご感想をお聞かせ頂ければ幸いです。

発行所

社会福祉法人 福信会

特別養護老人ホーム麦久保園

短期入所生活介護(ショートステイ)

介護保険事業者番号 一三七四九〇〇一六三

居宅介護支援事業所ケアサービス麦久保  
介護保険事業者番号 一三七五二〇〇一五九

〒一九七〇八〇二 あきる野市草花二,二一九

TEL 〇四二一五五〇一三二〇一(代)

FAX 〇四二一五五〇一三二一八

発行人 野村和郎

編集 麦久保園広報委員会